

①湖北台（まちなみ八景）湖北台中央公園（公園八景）

湖北台は、まちなみ八景に選ばれた地域です。昭和42年に湖北台団地が造成されたのを皮切りに、周辺の住宅整備が行われ現在に至っています。

湖北台中央公園は、静かな住宅に囲まれたなかなかの斜面の公園で、東側にはクヤキ並木に沿って庭木の美しい戸建ての住宅が続いています。公園が良好な景観を形成し、常緑樹に囲まれた空間は貴重なオアシスになっています。

②中里諏訪神社

天正4年（1576）創建の由緒ある社で、祭神は武御名方尊(オミナリノミコ)。社を囲む木々には名札が付けられ、スダジイ、シラカシが市の保存樹木に指定されています。

③中里市民の森とかまくら道

市民の森は、樹林を保全することを目的とし設置され、ボランティア団体が手入れをして気持ちよく散策できます。森の中には、かまくら道が通っていて、鎌倉時代にこの地方と鎌倉を結ぶ街道ができた時の枝道です。坂東武者が“いざ鎌倉”と馳せ参じた道で、現在は畑と森の中にその面影を残しています。

④中里市民の森の斜面林（斜面林・田園八景）

広さ3.4haの市民の森は、イヌシデ、サクラ、シラカシ、クリ、スギなどの樹木があり、野鳥や昆虫など自然観察を楽しむことができます。森の東側の谷津からは、斜面林の帯が壁のようになっているのを観ることができます。

⑤将門神社

祭神は平将門。戦没した将門の霊が遺臣たちとともに手賀沼を騎馬で渡り、沼のほとりの丘の上で日の出を拝したと伝えられています。その伝説の地に霊をまつり鎮守としたのが当神社の起源であるといわれています。

⑥観音寺（日秀観音）（ひびりかんのん）

曹洞宗の寺院。観音堂に祀られている聖観世音菩薩は平将門の守り本尊で、行基の作と伝えられています。

新四国相馬霊場第29番札所で、境内のイヌマキの巨木は市の保存樹木に指定され、桜の古木もあります。境内の一角に、国道356号に面して「首曲がり地蔵」があり、将門調伏を祈願した成田山に顔を背けた姿といわれています。

⑦手賀沼殉難教育者の碑

昭和19（1944）年11月、女教員錬成会の参加者が、手賀沼を船で対岸に移動中に突風を受け転覆し、千浜校長ほか17名の教職員が遭難しました。その追悼碑が、当時の手賀沼の渡し場を見下ろす地に建立され平成27年に中里から湖北小学校に移設されました。

⑧中里通りのまちなみ

中里通りは、国道356号に並行して走る道で、道沿いには旧家や薬師堂の史跡が現存し、緩やかにカーブしている道に古の面影を残しています。

- 中野家の正面に構える四足門とレンガ塀は、明治14（1881）年建築で旧家の威風を今に伝えています。

- 星野家は、江戸時代初期からの旧家で、正面の荘厳な長屋門は道行く人の目を引きまします。

（商家は個人宅のため道路からご覧ください）

⑨中里薬師堂

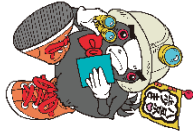
元禄年間（1700年代前後）に創建され、平成18年我孫子市指定文化財となりました。薬師三尊像、十二神将像が揃っているのは大変珍しく、地域の人々による篤い信仰と管理がそれを示します。本尊は秘仏とされ、2月の祭礼時以外は非公開になっています。



ハ景歩き 検索

ハ景歩きは、他にもコースがあります！

オオベくん



手賀沼のうなぎちゃん



消費カロリー
<216kcal>
体重 60kgの方が時速
4kmで歩いた場合

コース約 4.8 km

ゴール 湖北駅北口

湖北駅北口 駅前花壇

9 中里薬師堂

8 中里通りのまちなみ

7 手賀沼殉難教育者の碑

6 観音寺（日秀観音）

5 将門神社

4 中里市民の森の斜面林

3 中里市民の森とかまくら道

2 中里諏訪神社

1 湖北台・湖北台中央公園

湖北駅南口 駅前花壇

スタート 湖北駅南口



我孫子の
いろいろ八景歩き

将門伝説の地と中里市民の森を行くコース



① 湖北台



① 湖北台中央公園



② 中里諏訪神社



③ 中里市民の森とかまくら道



④ 中里市民の森の斜面林



⑤ 将門神社



⑥ 観音寺(日秀観音)の首曲がり地蔵



南口



湖北駅 駅前花壇



⑨ 中里薬師堂



⑧ 星野家の長屋門



⑧ 中野家の四足門



⑦ 手賀沼殉難教育者の碑



我孫子のいろいろ八景歩き

将門伝説の地と中里市民の森を行くコース

発行 平成29年10月 第1刷

令和5年11月 第5刷

発行 我孫子市都市計画課景観推進室

☎ 04-7185-1111 (代表)

企画・編集 我孫子の景観を育てる会